

2019年3月13日
 株式会社わかるとできる

【60歳代】4人に1人が 「仕事」目的でパソコン学習を検討

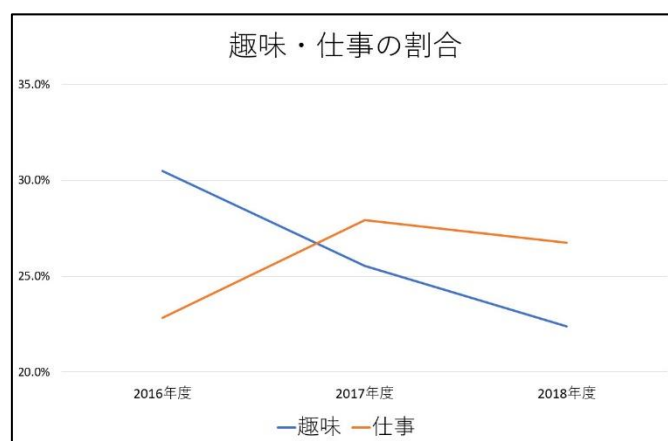
株式会社わかるとできる（代表取締役社長：碓弘一（さこひろかず）、本社：東京都豊島区、以下当社）の独自調査で、60歳代の約25%が「仕事」目的で、パソコン教室へ問い合わせをしていることがわかりました。

◆シニアのパソコン学習は「趣味」から「仕事」へ変化

当社では、2016年4月から2019年2月までの問い合わせデータを集計・分析したところ、60歳代では25.4%が「仕事」目的でパソコン学習を検討していることがわかりました。

パソコン学習の目的を「趣味」と「仕事」で分けると、2017年度から「仕事」が「趣味」を上回る結果となりました。

※2018年度は2019年2月までの数値



◆仕事をするシニア。働く理由は「収入が欲しい」が58%

内閣府による「高齢者の経済・生活環境に関する調査結果（※1）」では、60歳以上のシニアのうち32.9%が収入のある仕事をしており、現在の経済的な暮らし向きが心配と感じている人は34.8%いました。年齢階級別で見ると、60～64歳は37.8%、65～69歳は37.7%と若いほど経済的な暮らし向きが心配と回答した割合は高くなっています。

「高齢者の健康に関する調査（※2）」では、シニアが収入のある仕事をする理由として「収入が欲しい」と回答した割合は58%と、半数以上になっています。

※1

平成28年 高齢者の経済・生活環境に関する調査結果
 調査対象者 全国の60歳以上の男女
 有効回収数 1,976人
 調査期間 H28/6/4～H28/6/26

※2

平成29年 高齢者の健康に関する調査結果
 調査対象者 全国55歳以上の男女個人
 有効回収数 1,998人
 調査期間 H29/12/16～H30/1/14

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社わかるとできる
 電話：03-6914-3288

企画制作部 古屋敷（ふるやしき）
 Mail：info@wakarutodekiru.com

◆シニアも仕事のためにパソコンを学習するのが当たり前になっている？

「一億総活躍社会」のひとつである、働き方改革では「高齢者の就労促進」も掲げており、実際に働く意欲のあるシニアも多くいます。

少しでも自分の希望の職種に再就職をしたい、現在の職場で定年後も活躍したい、個人事業主として現代社会に合った運営をしていきたいと考える人ほど、現代では職場に当たり前のようにあるパソコンの学習を検討するのだと思います。

◆パソコン教室わかるとできるの仕事向け講座

アクティブなシニアほど、新しい物に挑戦し若者に置いていかれないようにと、さまざまなことに挑戦し続ける傾向にあります。

当社では、そんな「働きたいシニア」が、仕事で役立つパソコン操作を学習できる講座を取り揃えています。

◆講座ラインナップ◆

ビジネス Excel 講座（基礎編・関数編・分析編・マクロ VBA 編）

ビジネス Word 講座（基礎編・応用編）

仕事で役立つパソコン活用講座

電子メール（Outlook2019）講座・・・2019年3月27日開講！

◆パソコン教室わかるとできる

「パソコン教室わかるとできる」は、全国に約 230 教室のパソコン教室を展開し、延べ 90 万人以上の方が受講しているパソコン教室です。MOS 資格対策講座以外にも、パソコンを基礎から学習できる講座や、パソコンを活用した教室での作品づくりなど、幅広いカリキュラムやイベントを実施しています。

◆会社概要

- ・会社名：株式会社わかるとできる
- ・代表者：代表取締役社長 裕 弘一
- ・設立：平成 15 年 4 月 16 日
- ・所在地：〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-43-1 池袋青柳ビル 8F
- ・TEL：03-6914-3288
- ・FAX03-6914-3298
- ・パソコン教室わかるとできる：<http://www.wakarutodekiru.com/>
- ・コーポレートサイト：<https://www.wakarutodekiru.co.jp/>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社わかるとできる
電話：03-6914-3288

企画制作部 古屋敷（ふるやしき）
Mail：info@wakarutodekiru.com